

令和2年5月20日

人文学部
大学院人文科学研究科 学生各位

人文学部長
大学院人文科学研究科長

6月以降の授業等の対応について

政府および富山県の緊急事態宣言が解除されたことを受け、前学期の授業実施に係る方針 (<https://www.u-toyama.ac.jp/student-staff/news/2020/0515.html>) が示されたところですが、人文学部および大学院人文科学研究科では以下のとおり対応しますので、お知らせいたします。

- 6月中は、これまでどおり非対面型授業を行います。一部科目については、感染対策を徹底したうえで、対面型授業を行うことがあります。なお、対面型授業を行う場合には、web シラバスのリアルタイムアドバイスや moodle により、お知らせいたします。また、Active Mail も必ず確認してください。

- 対面型授業の際の留意点
 - ・ 登校前に必ず検温し、発熱がある場合や、咳や鼻汁、倦怠感など風邪や味覚・嗅覚異常の症状がみられる場合には、登校しないこと。
 - ・ マスクは必ず着用すること。
 - ・ 建物や講義室への入退出時など、授業の前後においては、手洗い・手指消毒を徹底すること。
 - ・ 講義室内では、座席の間隔をあけて座ること。
 - ・ 講義中も、30分毎に5分程度の換気を徹底すること。
 - ・ 授業終了後は、速やかに帰宅すること。ただし、前後の授業が非対面型のため帰宅できない場合には、学部内の端末室や空き教室での受講を認める。その際にはイヤホンを準備するとともに、手洗い、座席の間隔、換気等の感染対策に留意すること。
 - ・ 現在、帰省等で富山県外に滞在している場合、可能な限り、対面型授業開始の7日前までに、富山へ戻る。また、隣県からの通学は可能です。

- ・ やむをえず学内で食事をする場合には、食堂の混雑を避けるため、可能な限り弁当を持参すること。また、食事の際の感染対策には留意すること。
- ・ 学部の卒業研究や大学院の課題研究等については、指導教員や担当教員の指示に従うこと。

新型コロナウイルス感染症対策の詳細については以下もご覧下さい。

「富山大学における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」

(<https://www.u-toyama.ac.jp/news/2020/pdf/200519.pdf>)

緊急事態宣言が解除されていない地域に滞在している等、対面型授業に対応できない場合には、担当教員や人文学部教務担当までご連絡ください。

- 7月以降については、今後の状況を踏まえながら検討し、改めてお知らせいたします。

富山大学人文学部教務担当

Tel : 076-445-6138

Mail : jinbunk@adm.u-toyama.ac.jp